

おはようございます。

止めましょう！
テロも戦争も



日本共産党北区議会議員
さがら としこ
区政レポート

日本共産党議員団

2015.9.15.No.1343.

ご相談はお気軽に

TEL FAX とも 3905-0970

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」、メガンティ近く)



2015/09/14

“廃案にせよ” 8割の民意

法案反対6割
説明不十分8割

最大の山場
を迎えている
安保法制という
戦争法案です。

戦後70年の年。
国民は主権者として
「若者と再び戦場に
送ってはならない」。
「憲法守りぬアベ
政権は打倒」と訴える。



2015/09/10



2015/09/06

都営桐ヶ丘団地で



もう、
マンジュシャゲが
咲き出しました。

9/14(月)
国会前



4 戦争体験者はシニアズ宣伝 区民集会では
言わない! 車に乗って(下)

2面に「津波から来た息子
戦場には行かせない」の諷刺
する巻市の44歳のお母さんの決意

一針一針に思いを込めて・・・2年

園サトルさんの 憲法キルト

作品を鑑賞しながら、
お話しませんが。

2015年9月22日(火・祝)

正午～4時まで展示

赤羽台団地内集會室 参加費 100円

津波から守った息子 戦場には行かせない

東日本大震災から11日で4年半を迎えました。津波で自宅兼店舗を失った宮城県石巻市の美容師米谷康予さん(44)は先月、戦争法案反対の署名を集め始めました。息子と2人暮らし。「3・11から命がけで守った息子が『安保』の名の下に戦場に出されたら、私は法案に賛成するすべての議員を許せない」と語ります。(安川崇)

戦争法案反対 署名集め

性になり、当時5年生の男の子がひとり残されました。親類に引き取られましたが、今も米谷さん宅を訪れます。

「首相は謝るか」

「バキバキ」というものすごい音を聞き、2階に駆け上がりました。津波の水位が増し、階段が上がった水が2階の床にサーッと広がった時は「終わって」と感じたといいます。真っ暗な自宅で一夜を過ごし、同じ年の友人宅がある川の対岸地域が燃えさかるのをほうぜんと見つめました。

避難所を転々とした後、仮設住宅に入居。トレーラーの荷台部分を部屋状に改装した「トレーラーハウス」を中古で入手し、1年後に美容院の営業再開にこぎつけました。自宅も再建。しかし、建築費用も含め3重のローン支払いを抱えま

あの日。地震で激しく揺れる美容院にいた3人の客を柱の多い空間に移動させ、次いで近くの中学校に避難させます。そして、6歳だった息子を引き取りに保育所に走りまし

「とにかく手元に置

宮城・石巻の美容師 **米谷康予**さん



トレーラーハウス美容院で語る米谷康予さん(10日、宮城県石巻市)

仮設住宅の台所で、息子が眠ってから声を押し殺して何度も泣きました。「心が折れそうになって。でも頑張れたのは、この子に普通の生活をさせるため」

対岸の友人家族は犠

鬼怒川の決壊などの大災害。地震や噴火もついでです。被災された皆様に、心からのお見舞いを申し上げます。

みなさん、力をあわせて。アベ政権の暴走をストップさせましょう。